

# 令和4年度 27回生収穫祭(課題研究発表会) 結果

<第1位> Fグループ代表 16班 ゴミの問題を解決するためのゴミの分別方法を促進するためには

<第2位> Cグループ代表 14班 富谷市の高齢者にとって住みやすい街を実現するには？

<第3位> Gグループ代表 33班 AIの技術を使って富谷市の交通の問題を解決しよう

<持続可能なまちづくり賞> Eグループ代表 富谷市の地産地消を促進させる

<優良賞> Aグループ代表 12班 宮城県の中学生の全国学力テストの順位を上げるにはどうすればいいか

<優良賞> Bグループ代表 46班 富谷の観光地を活かす

<優良賞> Dグループ代表 27班 中高生の肥満率を減らすためには

<1・2年生による MVP>

Bグループ代表 46班 富谷の観光地を活かす

<審査員特別賞>

Aグループ

60班 仙台市の保育士を増やすためには

Bグループ

36班 住みたい街と自然環境の因果関係

Cグループ

57班 大和町のバスの利用者を増やすには？

Dグループ

1班 仙台市に住む高齢者が心地よいと思うのはどんな街か

21班 富谷市は若い人にとって住みやすい街と言われているが、高齢者も住みやすい街にするにはどうすれば良いか。

Eグループ

9班 富谷茶が商品化された際にどのようにして広めていくのがよいか

Fグループ

62班 横断歩道での交通事故を防ぐ

Gグループ

18班 富谷の商業施設をすべての人がより過ごしやすい空間にするにはどうすればよいか